

・区分	H011 ソフト部門
タイトル	ゴミの「ひとつかみ運動」による作業環境の改善
動機・改善前の状況	建築工事の仕上げ工事時期には多数の職種が入場し、入れ替わりも多いため、場内のゴミがなかなか片付かず、不用材も散乱しがちであった。
改善・実施事項	職長会によるゴミの「ひとつかみ運動」を取り入れ改善を図った。 1. 各棟に3名、計12名からなる職長会メンバーを中心に、全作業員を対象とした運動を開始した。 2. 午前10時、正午、午後3時の毎日3回、休憩のため作業場所から詰所に移動するまでの間に、場内で見つけたゴミを“一人一掴みずつ”集め、分別コンテナに捨てることとした。
改善効果	1. 1人あたり1日3回ゴミを集めることをルールとなり、入場者数が80名であれば、一日240個のゴミを収集することになり、予想以上の効果が上がり現場の作業環境が改善できた。 2. ゴミ収集の効果として、作業通路が常時確保され、機械や工具の放置も無くなった。 3. 来客からも、整理整頓が行き届いていると評価されるようになった。
活動内容 改善事項の図、 写真	  <p>「ひとつかみ運動」実施状況</p>



職長会でオリジナルポスターも作成した